

大阪社保協 第18回総会

『貧困』『キーワード』に運動 社会保障崩壊を食い止める

歯科・医科協会や市民団体・労働組合などで構成する大阪社会保険推進協議会の第18回総会が1日、M&Dホールで開かれ、活動のまとめと方針決定・予算、役員体制を採択した。12の地域や団体から活動の取り組み報告や決意が述べられ、「憲法が謳う国の責務としての社会保障を大きく発展させよう」というアピールを、参加した80人で確認し合った。

井上賢二会長(医科協)の運動が全国をリードし、会副理事長)は、「大阪」た1年であった。実態告



「社会保障崩壊と真正面からたたかおう」と提案する寺内氏=1日、M&Dホール

務局長は、「今年のキーワードは『貧困』と『医療・福祉・社会保障崩壊』。これらと真正面からたたかうためにも、救済・支援できる力を持つ社会保障に成長したい」と述べ、地域での運動に役に立つ出版物の作成や、宣伝と相談活動の強化、府下市町村への要請などに取り組むとした。



質問にズバリ答える桂社労士=1日、保険医会館

協会・組織部は、「開業3年までの先生の集い」雇用管理・求人への悩みについて語ろう」を1日、保険医会館で開いた。この集いは、開業間

もない歯科医師の苦勞・悩みへのアドバイスになればと企画したもの。昨年秋に「開業前、直後、1年、2年、3年、現在」と、それぞれで難し

井上賢二氏、事務局長に寺内順子氏を再任したほか、小山栄三氏(歯科協) 会理事・相談役らを常任幹事、歯科協会らを事務局団体に選んだ。

15自治体首長を始め12団体から祝電・メッセージが寄せられた。

開業3年までの集い開く

雇用・求人への悩みで語り合う

協会・組織部

臨床現場から虐待を見る

『異変の疑いあれば通報を』と清水氏

虐待について語る清水氏=2月23日、大阪市内



「誰も通報しなければ関与できない」。学校健診や診察室で、子どもの体にあざ、おびえ、発達障害など、虐待が原因と疑われる場合は学校・児童相談所へ連絡を」と。協会の女性医師・



清水氏は語る。虐待を受けた子どもはトラウマとなり精神的失調に陥る。発達障害があつて虐待を受ける子どもは、虐待を受ける養育者の3割が虐待者になると、継承されることへの危険性・問題点を指摘した。また、虐待する養育者が酒・薬物の乱用依存者であったり、統合失調症・精神遅滞者であったりなど、虐待をする養育者が何らかの精神障害を有する頻度は50〜80%と話した。

「医師には早期発見に努める義務がある。疑いがあれば通報し援助を開始する」という法律を示し、「ホットラインを載

待を受けるケースや、虐待の結果として発達障害になるケースがある。自身(親)が被虐待の過去の傷を引きずり我が子へ虐待する。被虐待歴のある養育者の3割が虐待者になると、継承されることへの危険性・問題点を指摘した。また、虐待する養育者が酒・薬物の乱用依存者であったり、統合失調症・精神遅滞者であったりなど、虐待をする養育者が何らかの精神障害を有する頻度は50〜80%と話した。

【展示日時】7月15日(火)〜19日(土) 午前10時〜午後7時(最終日は午後5時まで) 【展示会場】薬業年金会館ギャラリー(Tel.06-6768-4445) 地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町6丁目」駅下車すべ、入場無料 【募集作品】日常的に取

余技展 作品を募集 申し込みは6月10日まで 【展示日時】7月15日(火)〜19日(土) 午前10時〜午後7時(最終日は午後5時まで) 【展示会場】薬業年金会館ギャラリー(Tel.06-6768-4445) 地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町6丁目」駅下車すべ、入場無料 【募集作品】日常的に取

り組まれている作品、何でも結構です。(絵画、書、写真、彫刻、陶芸、手芸、俳画、絵手紙、ステンドグラス、アートフラワー、人形、刺繍、染色など) ※パネル物は50号以内でお願いします 【出展料】5千円(お一人2点まで) ※出展は女性に限らせて頂きます 【募集締切】6月10日 【申し込み】協会事務局まで(Tel.06-6566-1773)

桂好志郎社労士は、「良い職場には良い人が集まるが、必ずしも良い先生の所に良い人が集まることは限らない」と述べた上で、勤務先の変更理由としては結婚、出産・育児、人間関係が高く、条件が合えば再就職したいと多くの人が考えている状況を紹介し、育児休業制度や働きやすい環境づくり、労働条件通知書を交

3・2府民大集会 暮らし守れと結集 社会保障・医療の重視を

「貧困状態に苦しんでいる人に、寄り添い光をあてるような府民運動を強めていこう」と2日、大阪市内の扇町公園で「なくせ貧困・人間の尊厳とくらしを守る3・2府民大集会」が開かれ、2000人が結集した。 ①権力の暴走を規制する憲法を守りいかに②派遣労働の規制を強化し正規雇用を増やす③後期高齢者医療制度の中止・撤回などを課題に、人間の尊厳や暮らしを守る運動を連帯しようというアピールが、参加者の大きな拍手で確認された。 大阪府医師連の中村賢二氏が、産科・小児科や救急病院における現場の医師の過労状態を報告。政府に対して、社会保障や医療重視の予算配分への転換を求めた。

求人 ハーモニックにおまかせ下さい 歯科医師 衛生士 助手 技工士 優秀な人材をご紹介します 常勤、アルバイト、パートに関わらず人材採用のお手伝いをさせていただきます。弊社にて事前に面接済の求職者の中からご希望の条件と合う方を探し、ご紹介致します。 ホームページ http://harmonic-net.co.jp/index.html

共済の今日と未来を考える大阪懇話会 結成1周年学習交流会のご案内 記念講演 「知的障害者互助会の果たしている役割と今後の課題」 大阪歯科・医科協会が参加する「大阪懇話会」は、結成1周年にあたり「学習交流会」を開きます。休業保障をはじめ自主的に運営するすべての共済制度を保険業法の適用除外とするため、共同の輪を大きく広げましょう。ぜひ多数ご参加下さい!

【とき】3月27日(木)午後7時〜9時 【ところ】協同組合会館5階・M&Dホール 【講師】福田和臣氏(障害者支援施設「愛心園」施設長・兵庫県知的障害者施設利用者互助会理事長) ※お申し込み・問い合わせは共済部事務局まで わすれずに職員は安心する、と話題提供した。 参加者から、「歯科衛生士を募集しても来ない。条件など内容に問題があるのか」「派遣業者へ依頼したが手数料が高くて、良い人が来なかった」「産休で休む職員の間をどうつなぐか」「休日の翌日によく休む職員がいる」など、質問や悩みが出された。 桂氏は、「求人への成功・不成功は人数ではなく、希望する人が来るかどうか。できる衛生士を採用するための労働条件のことを打ち出すのがポイント」面接では、能力は重要だが誠実かどうかが一番と、色々な質問に的確に答えた。 アドバイザーはほかに貴島正彦副理事長、早田寿夫理事、中畑典彦氏(大一広告社)。

24時間受付 お気軽にお電話下さい 株式会社 ハーモニック (和田精密グループ) フリーコール イー・しごと TEL0800-1114510 FAX06-6393-3232 e-mail: osigoto@teeth.co.jp 担当: 下田 532-0002 大阪市淀川区東三国1丁目12-15 辻本ビル7F 有料職業紹介業 27-ユ-300406 一般労働者派遣業 般-27-06-0054 ① 求人票送付 ② 求職者が求職票送付 ③ マッチング(ハーモニックにて) ④ 面接 ⑤ 採用 ⑥ 不採用 条件合意 ※求人内容によりましてはご紹介が難しい場合がございますので予めご了承ください。